



島根県水産技術センター

令和7年8月4日発行

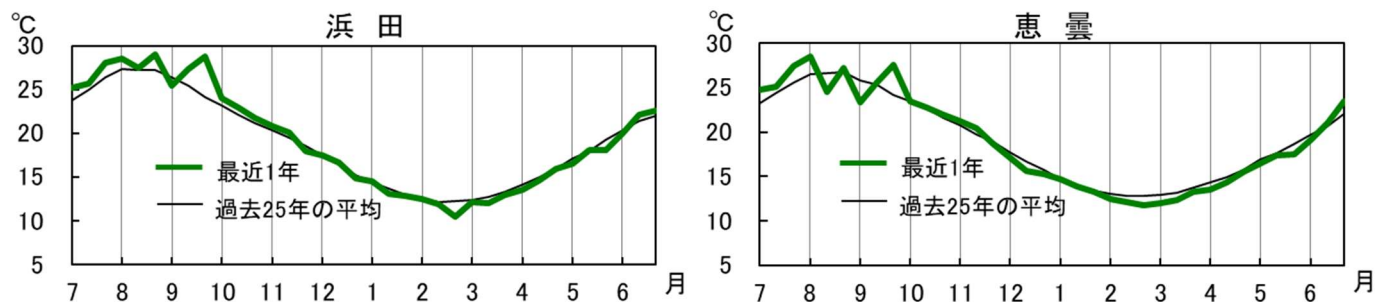
トビウオ通信 漁況速報 (7月号)

(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

<https://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

《6月の海況》



6月	浜田			恵曇		
	評価	平均	平年差	評価	平均	平年差
上旬	平年並み	22.1℃	0.6℃	やや低め	20.7℃	-0.2℃
中旬	やや高め			平年並み		
下旬	平年並み			かなり高め		



《6月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区ではサバ類主体の漁況でした。魚種別の漁獲量の動向は、サバ類は平年の1.1倍、前年の7割、マアジは平年の9割、マイワシは平年の1.0倍でした。隠岐地区ではサバ類主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は84トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、サバ類は10,281トンで平年の3.8倍、マイワシは772トンで平年の3割、マアジは64トンで平年の1割、ウルメイワシは260トンで平年の1割でした。

【イカ釣漁業】

浜田地区（属地5トン以上）ではスルメイカが主体（全体の91%）で1隻1航海当りの漁獲量は220kgで平年を上回りました。西郷地区（属人5トン以上）でもスルメイカが主体（全体の100%）で1隻1航海当りの漁獲量は234kgで平年を上回りました。

【ばいかご漁業】

石見地区ではエッチュウバイを主体に、総漁獲量は36.3トンで平年並み、1隻1航海当りの漁獲量は1.5トンで平年を上回りました。エッチュウバイの漁獲量は34.2トンで平年並み、銘柄別では「中」「中大」および「大」の3銘柄で全銘柄の約85%を占め、特に「大」は18.7トンで平年の1.4倍でした。

【しいら漬け漁業】

6月から始まった石見地区のしいら漬け漁業はシイラ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、シイラは平年の1割未満、その他ヒラマサも平年の1割未満でした。

【定置網漁業】

出雲地区ではサバ類主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は48.4トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、サバ類が平年の6.6倍となり、マアジが1.6倍、ブリが2.4倍でした。石見地区ではサバ類、マアジ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は75.7トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、サバ類が平年の19倍、マアジが4.7倍でした。隠岐地区ではサバ類、ブリ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は45.7トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、サバ類は平年の2.6倍、ブリは平年の1.6倍でした。

【釣り・縄】

出雲地区ではスルメイカ、ケンサキイカ、アマダイ類主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は21.1kgで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、スルメイカは平年の2.2倍、ケンサキイカは平年の4割、アマダイ類は平年の2.2倍でした。石見地区ではケンサキイカ、スルメイカ、アマダイ類、イサキ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は18.4kgで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、ケンサキイカは平年の5割、スルメイカは平年の4.2倍、アマダイ類は平年の1.3倍、イサキは平年の1.3倍でした。隠岐地区ではスルメイカ、ブリ、カサゴ・メバル類主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は29.8kgで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、スルメイカは平年の2.4倍、ブリは平年の3.2倍、カサゴ・メバル類は平年の1.1倍でした。

【令和 7 年 6 月の漁獲統計】

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1 隻(統)1 航海当り漁獲量)		
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %
中型まき網	浜田	サバ類	—	—	—	—	—	—
	隠岐	サバ類	11,376 トン	102%	128%	84 トン	115%	128%
イカ釣り (5トン以上)	浜田	スルメイカ	16.3 トン	241%	184%	220 kg	225%	150%
	西郷	スルメイカ	34.4 トン	253%	138%	234 kg	245%	162%
ばいかご	石見	エッチュウバイ	36.3 トン	85%	104%	1.5 トン	92%	107%
シイラ漬け	石見	シイラ (*操業船が 1 隻のみのため公表不可)	—*	—*	—*	—*	—*	—*
定置網 (大型)	出雲	サバ類	678 トン	132%	161%	48.4 トン	132%	161%
	石見	サバ類、マアジ	303 トン	435%	378%	75.7 トン	435%	378%
	隠岐	サバ類、ブリ	137 トン	86%	136%	45.7 トン	86%	136%
釣り・縄	出雲	スルメイカ、ケンサキイカ、アマダイ類	33.9 トン	109%	96%	21.1kg	130%	110%
	石見	ケンサキイカ、スルメイカ、 アマダイ類、イサキ	38.0 トン	112%	91%	18.4 kg	117%	105%
	隠岐	スルメイカ、ブリ、カサゴ・メバル類	29.2 トン	120%	109%	29.8 kg	150%	129%

※ 平年比：過去 5 年の平均値との比較

※ 大型定置網漁業の CPUE は 1 経営体当り漁獲量を示す。

※ 水温の評価「はなはだ〇〇」：約 20 年に 1 回の出現確率である±2℃程度の高さ

「かなり〇〇」：約 10 年に 1 回の出現確率である±1.5℃程度の高さ

「やや〇〇」：約 4 年に 1 回の出現確率である±1℃程度の高さ

「平年並み」：約 2 年に 1 回の出現確率である±0.5℃程度の高さ